



SAP Ariba 

機能の概要

Guided Buying のユーザー告知事項

Mark Harris、SAP Ariba
一般提供予定: 2021 年 11 月

PUBLIC

機能の概要

説明: Guided Buying のユーザー告知事項

導入の難易度  ロータッチ/容易
対象エリア  グローバル

今までの課題

Guided Buying では、ネイティブな告知事項機能がサポートされていませんでした。

一部のお客様は、ヘッダー画像の変更や一時的なタイトルの作成などの回避策を実装して、この機能を模擬的に再現していました。このような回避策は面倒であり、サポートがなく、管理が困難であるうえに、お客様が必要とする柔軟性がありませんでした。

SAP Ariba で問題解決

専用の告知事項セクションが Guided Buying に導入されました。このセクションは検索バー/ヘッダー画像のすぐ下にあり、複数の告知事項がカルーセル形式でサポートされます。

告知事項は、シンプルな UI ウィザードを使用して作成、変更、削除されます。

主なメリット

Guided Buying の告知事項により、顧客管理者は、購買規定の変更、システムの更新、新機能などの変更点やニュースを標準の形式でエンドユーザーに伝えることができます。

告知事項はカルーセル形式で表示され、シンプルな UI ウィザードを使用して管理される複数のメッセージを同時に表示できます。これにより、購買チームはエンドユーザーとのコミュニケーションを強化できます。

対象ソリューション

SAP Ariba Buying (Guided Buying 機能あり)
SAP Ariba Buying and Invoicing (Guided Buying 機能あり)

関連情報

この機能は、該当ソリューションを使用しているすべてのお客様に対して自動的にオンになっており、すぐに使用できます。

告知事項が作成されていない場合は、Guided Buying の告知事項セクションはエンドユーザーに表示されないことに注意してください。この機能を使用しない場合、処理は必要ありません。

前提条件と制限事項

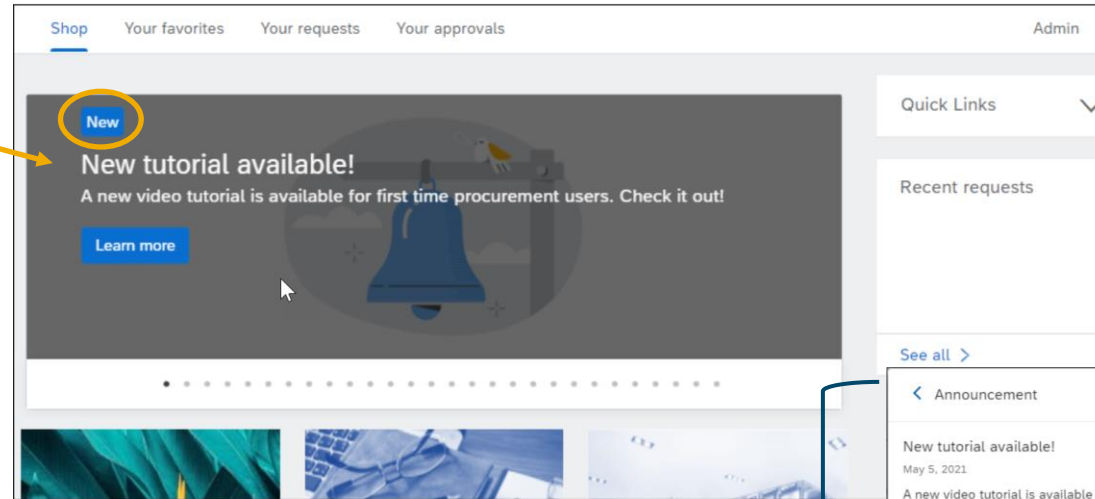
なし

機能の概要

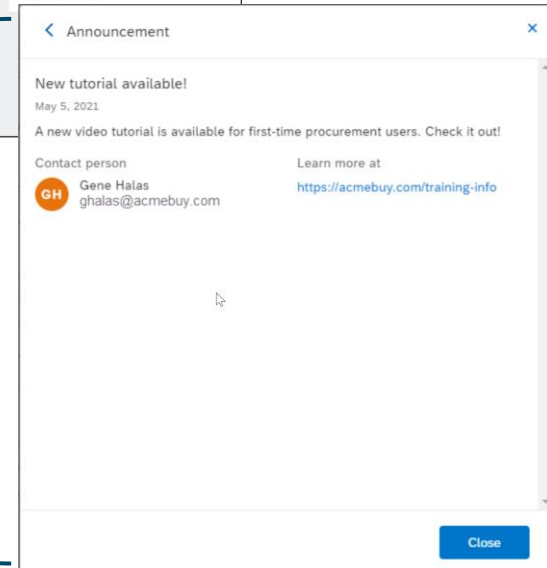
ホームページの更新: Guided Buying のユーザー告知事項

新しい告知事項があると、Guided Buying ホームページのタイルセクションに、告知事項が目立つように表示されます。未読の告知事項には、「新規」というタグが付けられています。

ユーザーはカルーセルをクリックして、告知事項の詳細を開くことができます。



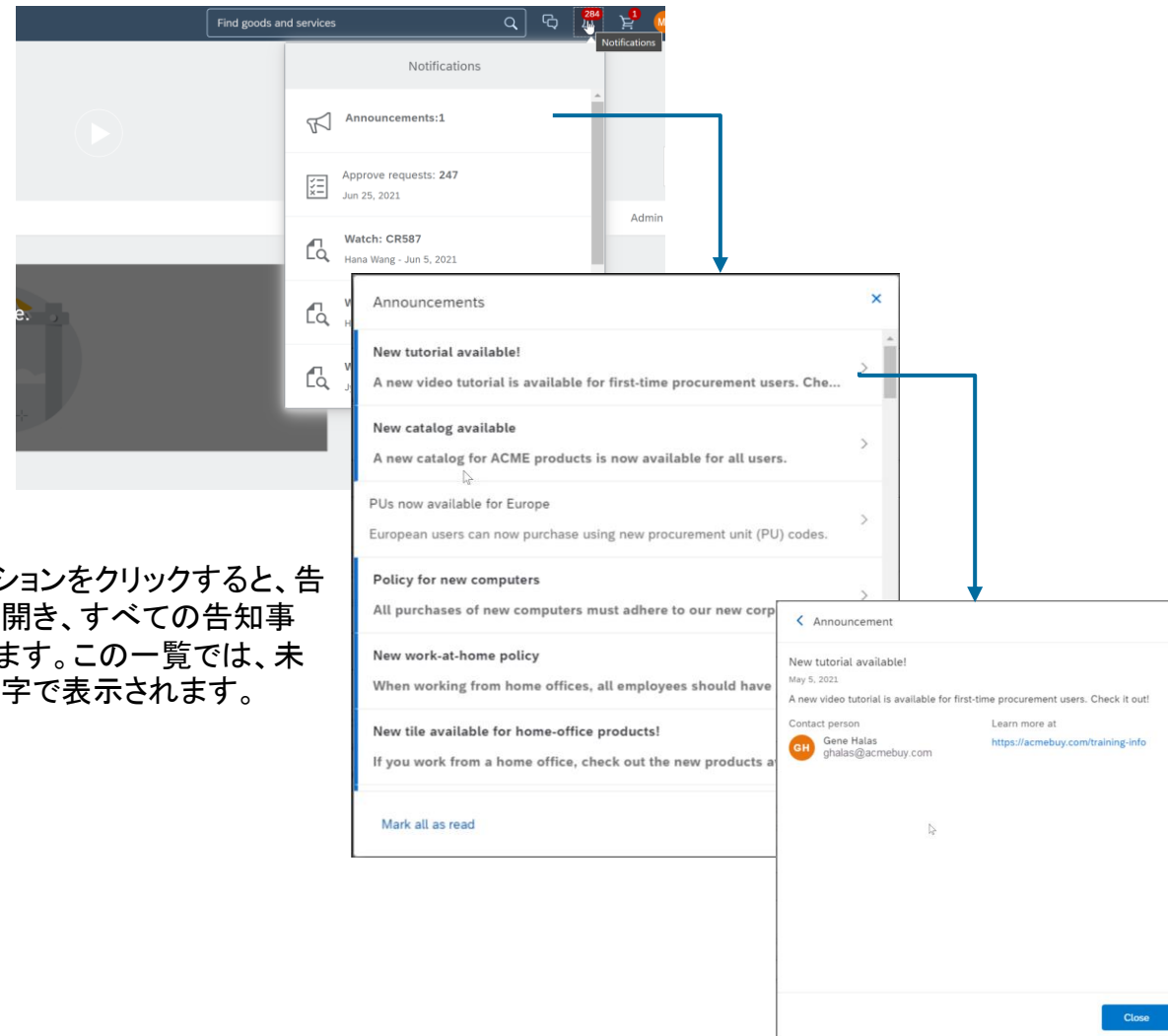
ユーザーが告知事項をクリックすると詳細ページがポップアップで開き、担当者やクリック可能な URL などの追加情報が表示されます。



機能の概要

通知の更新: Guided Buying のユーザー告知事項

告知事項は、「ベルメニュー」の通知としても表示されます。ユーザーがベルアイコンをクリックすると、告知事項セクションが新しい告知事項の数とともに表示されます。

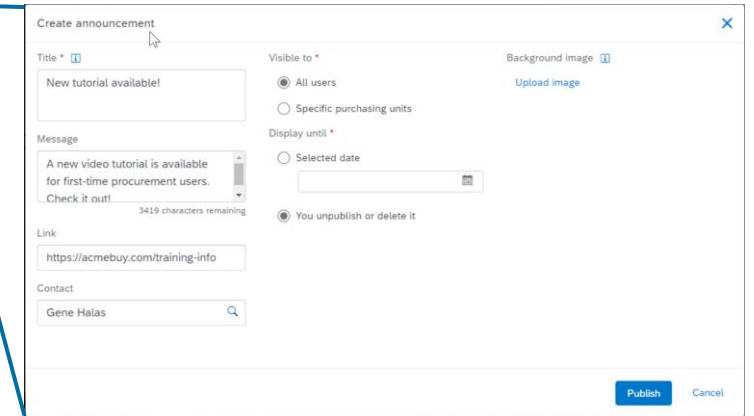
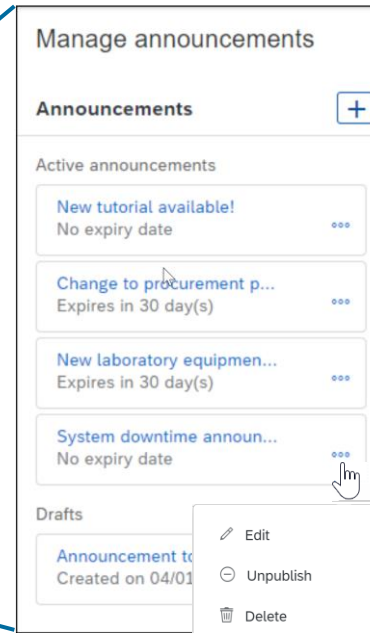
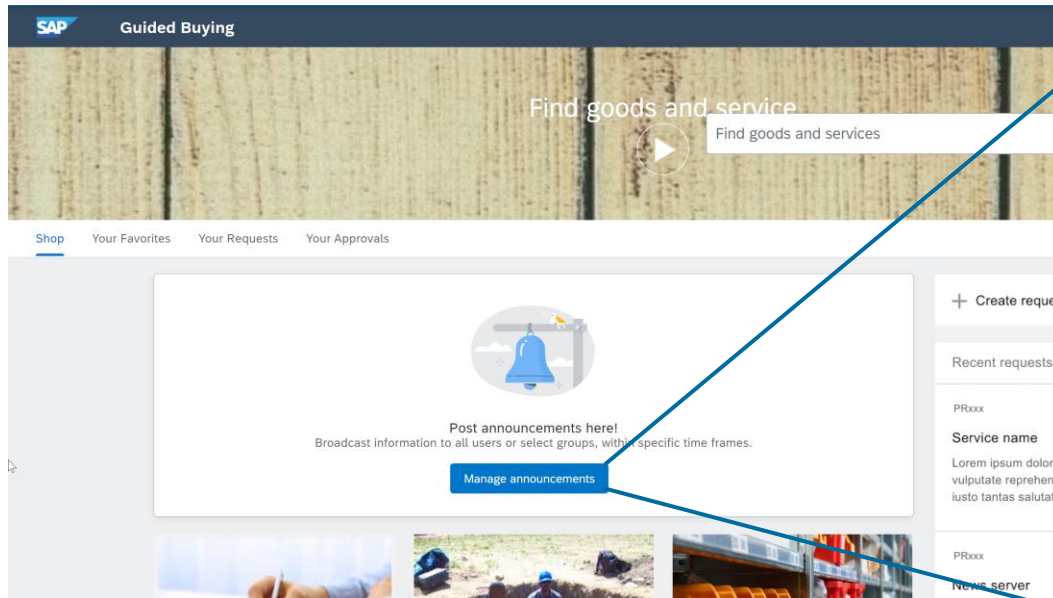


告知事項セクションをクリックすると、告知事項一覧が開き、すべての告知事項が表示されます。この一覧では、未読の項目は太字で表示されます。

ユーザーが告知事項をクリックすると詳細ページがポップアップで開き、担当者やクリック可能な URL などの追加情報が表示されます。

機能の概要

管理者: Guided Buying のユーザー告知事項



告知事項の作成、編集、削除は、UI ウィザード (ファイルのアップロードオプションはありません) を使用して行います。UI ウィザードには、ほかの UI タイルの管理と同じ方法でアクセスします ([管理] -> [ランディングページ] -> [UI を使用して管理] -> [告知事項の管理])。

「+」アイコンをクリックすると [告知事項の作成] 画面が開きます。この画面で、管理者はエンドユーザーに必要な情報を追加できます。この作成画面から、ドラフトを保存するか、公開することができます。「...」アイコンをクリックすると、編集オプションが開きます。